



SOEDA-LAN

2025

12/13(土) 10:00-17:00
12/14(日)

会場 旧添田小学校

入場無料

12月13日

10:00-

オープニングトークイベント

12:30-13:00

添田町PR大使 毛利蘭ライブイベント

ゴー☆ジャスが添田町にレボリューション

第一部 14:00-15:00

ゴー☆ジャス特別トークショー

第二部 15:00-16:00

ゴー☆ジャス VS 来場者

参加型特別エキシビションマッチ

※本イベントはMinecraft公式ではありません。Mojang から承認されておらず、Mojangとは関係ありません。

問 役場まちづくり課情報推進係 (☎ 82-5965)

SOEDA-LAN イベントスケジュール

12月14日

10:00-

福岡ゲームクリエイター特別トークセッション

12:00-14:00

SOEDAマイクラカップ2025

~未来の添田町を作ろう~ ゲスト:雨栗

SOEDA-LAN GameFes2025

15:00-16:00 第1部

FENNELプロゲーマーMiyaと来場者参加型
エキシビションマッチ

16:00-17:00 第2部

FENNEL Miya VS QTDIGM Kairyuchan
プロによる特別ドリームマッチ

イベントの詳細は公式Xで確認！



町長室

住民が主役のまちづくり——津野地区収穫祭の復活に寄せて——
 まちづくりとは何でしようか。
 立派な計画や、にぎやかなイベントを打ち上げることではありません。そこに暮らす人たちが、自分たちの地域を大に思って、自らの手で動き出すこと——その積み重ねこそが、本当のまちづくりだと私は考えています。▼このたび、津野地区で長い間途絶えていた「収穫祭」が、住民の皆さんの方で見事に復活しました。準備の段階から多くの方が関わり、当日は笑顔と活気にあふれ、まさに「地域の力」を感じる一日となりました。中には「子どもの頃を思い出した」「久しぶりに地域がひとつになった」と話される方もおられ、皆さんの表情が印象的でした。▼この取り組みは、町が進めている「小さな拠点づくり事業」の一環として、時間をかけて支援してきたものです。町が前面に立つて「やらせる」のではなく、住民の皆さんのが「自分たちでやりたい」と思えるようになるまで寄り添う——その姿勢を大切にしてきました。結果として、住民の中に主体性と誇りが芽生え、これからも自分たちで続けていこうという気運が広がっています。これはまさに、地域が自ら動き出す「持続するまちづくり」の好例です。▼いくら立派な企画でも、そこに地域の思いがなければ、長くは続きません。外から持ち込まれた活動では、地域の根っこに届かないのです。▼今回の津野地区の取り組みは、地域の中から生まれ、地域の力で形になつたものです。地域の笑顔とぎわいは、一過性のものではなく、確かな「絆」として残っていくでしょう。▼町としては、これからもこうした「住民が主役のまちづくり」を応援してまいります。派手ではなくても、地に足のついた活動こそが、町の未来をつくります。津野地区の収穫祭のように、地域が息を吹き返し、若い世代へと受け継がれていく——その循環を各地区に広げていけるよう、共に歩んでいきたいと思います。